

**問題例** 高齢者介護施設で注意すべき感染症に関する記述のうち、誤っているのはどれか。 2つ選べ

1. 高齢者介護施設の入所者と入院している患者の感染のしやすさは同等である。
2. 入所者及び職員にも感染が起こり、媒介者となりうる感染症として、インフルエンザ、感染性胃腸炎などがある。
3. 感染抵抗性の低下した人に発生する感染症として、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、緑膿菌感染症がある。
4. 血液、体液を介して感染する感染症として、肝炎（B型、C型）、HIV感染症がある。
5. 高齢者介護施設で問題となる感染症や感染対策の在り方は、急性期医療を担う病院と同じである。

**正答：**1、5

**解説：**

1. 誤：高齢者は加齢に伴い抵抗力が低下してくるため感染しやすい状態にあり、入院している患者の感染のしやすさと同じではない。また、高齢者介護施設は「生活の場」でもあるという点でも、病院とは異なる。
2. 正：そのほか、腸管出血性大腸菌感染症、痂皮型疥癬、結核などもある。
3. 正：そのほか、アシネトバクター・バウマニ感染症など薬剤に対して耐性度の高い感染症がある
4. 正：
5. 誤：1と同じ理由から、高齢者介護施設で問題となる感染症や感染対策のあり方は、急性期医療を担う病院とは異なる。

**出典・頁：**

1. 高齢者介護施設における感染対策マニュアル P.2
2. 高齢者介護施設における感染対策マニュアル P.2
3. 高齢者介護施設における感染対策マニュアル P.2
4. 高齢者介護施設における感染対策マニュアル P.2
5. 高齢者介護施設における感染対策マニュアル P.2